

新潟理窓

第29号

発行所
県支部
事務局



支部長
上杉 肇

このたび、坂上隆支部長の後任として新潟支部長を仰せつかりました。微力ではありますが、精一杯、任を果たしたいと思っております。よろしくお願いたします。

私は昭和55年に理工学部数学科を卒業後、数学教員として、最初は千葉県の公立高校に勤務していましたが、新潟県に移り、現在は新潟県立三条高校に勤務しております。支部総会には同窓の先輩教員に声を掛けていただき出席するようになりました。その後、事務局を担当させていただき、支部会報の作成・発行等に携わってきました。そして、昨年8月の支部総会で、支部長を仰せつかりました。

教員として、様々な学校で勤務して参りましたが、悩んだときや困難にぶつかったとき、同窓の先輩からアドバイスをいただいたり支援していただき、何とか乗り越えることができました。今度は自分が後輩に、今迄いただいていたもの以上のものをお返ししたいと思っております。

現在の支部の活動では、総会が一番大きい行事ですが、さらに多くの会員から出席していただけるような、魅力あるものにしていきたいと考えております。多くの会員が集い、思い出に残る支部行事ができますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

速報 理窓会新潟支部総会8月20日(土) 藤嶋学長様が来県し講演します。



前支部長
坂上 隆

御挨拶より難うございました。

平成23年度から新潟支部長を務めさせていただきました。この間、支部役員をはじめ支部会員の皆様の御協力、微力ながらも支部長の任を果たすことができたことを感謝しております。特に会員名簿の作成をはじめ事務全般を担当して下さった上杉肇氏、ホームページの作成管理を担当して下さった室岡政幸氏にはお世話になりました。本当に有難うございました。

平成11年度から支部長は1期2年で交代してまいりましたが、私は諸般の事情(理窓27号に記載)で2期4年にわたり支部長を務めさせていただきました。この間、どれだけの皆様の皆様の役に立てたか甚だ疑問ですし、行き届かなかった点が多くあったことを申し訳なく思っております。しかし、私自身は終わってみれば支部長の仕事で時間を割かれることはありましたが、得るものも多くありました。その中で一番は「出会い」でした。一度の全国支部長会・代議員会で多くの理科大や理窓会の関係者と出会った。理科大の塚本会長、本山理事長、藤嶋学長、理窓会の石神会長ほか多くの理事、教授や役員の方々から、教育者、企業者、研究者、官僚など様々な立場からのお考えを聞くことができ、その発想の豊かさ、理科大に対する熱い思いなどを感じることもできました。それだけでも私のような凡人には大変勉強になりました。加えて仕事を終え第二の人生を歩んでいる今、理窓会の活動を通して新たな出会いを期待し、自分を高めることができれば

嬉しく思います。今年の支部総会では、公立高校教員に3年前に採用された新保君、今年採用された箕輪君が参加してくれました。新保君は新採用のときも参加してくれました。若い会員の参加は支部が活気づきとても頼もしく思います。お爺さんが多い会ですが、懲りずにこれからも気軽に多参加してください。また、薬剤師の南波氏が参加してくださいました。薬学部卒業生は理窓会とは別に「薬学部同窓会」を組織しているのでも理窓会の参加は大歓迎でした。これからも新しい分野のお話を聞かせたいですので、これからは私もこのような新しい出会いを大切にしたいと思っております。

御挨拶 理科大の発展を祈って



副支部長
鷲尾 雄慈

最後にになりましたが、支部長を務めさせていただきます4年間、皆様方からいただきました御支援御協力に感謝申し上げますとともに、皆様方のご健勝を祈念申し上げます。有難うございました。

この度、副会長を仰せつかりました。私ごとですが、今春から中条高等学校を拝命しております。甚だ浅才ではあります。先賢諸氏の御指導をいただきながら、上杉新会長をはじめとする新体制を盛り上げるべく務めてまいります。さて、50歳半ばにして回想すると私の学生時代が理科大の大きな変わり目だったように思います。私は共通一次試験が導入された最初の受験生でした。一期校・二期校が廃止され、社会は2科目課

され、国立大学は一発勝負となりました。生物・化学系だったため、理科1科目で受験できる私立大学が理科大理学部で入学しました(早稲田は物理・化学2科目指定、竹内まりやの慶応は「工学部」)。5月に野田で行われたフレッシュマンキヤンパで驚きました。123人の同級生のうち、正規合格で入学したのは私を含めて3人だったのです。当時、定員とほぼ同数の正規合格者と1次補欠合格者(補欠といいますが入学金を払えば合格)は国立大学に合格するため、実際にはほとんど入学していませんでした。入学者の大半は、国立大学合格発表後の2次補欠合格者だったのです。無機の教授から「諸君と早稲田の差は英語力、東工大との差は数学力、東大との差は語学力、専門(化学)の力は同じなのだから、専門をしっかり学び、語学力と実践力を心がけて磨きなさい。」と訓示を受けました。当時、嫌な思いもしましたが、自身は授業や卒業研究そつちのけで雀荘とバイト通いの毎日でしたが、このころから理科大生の能力が評価されるようになりました。大塚の東京教育大が閉学したこともあり、国家公務員試験や東京都教員採用試験合格者が増えていきました。都立高校新採用教員の数学と理科は同窓生の一大勢力でした。狭い神楽坂キャンパスも改装中、1年生のころは、木造旧1号館で学びました。建て替えが始まりました。化学実験は薬学部、生物実験は土曜午後野田まで通いました。卒業までに新1号館と6号館が完成しましたが、今から約30年前のことです。

現在、教員志望者が少なくなり、キャンパスも葛飾への移転が行われております。母校の発展を祈り、微力ではありますが、同窓後輩への橋渡しを行うことをお誓いし、就任の挨拶とさせていただきます。



御挨拶

事務局長
横尾 則幸

この度、県幹事を仰せつかりました横尾です。新潟市立明鏡高等学校に勤務しております。先輩諸氏を見習い、理想会新潟支部の発展に寄りたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

現在の勤務の関係で年に2回代々木のオリンピック記念青少年センターに出かけています。その帰り道、市ヶ谷で下車し飯田橋まで、学生時代住んでいた靖国神社裏を散策しています。いつも、ずいぶん変わったな・昔は法政大学の学食にも二階介あったな・銭湯はどこだったかなと思い出しながら歩いています。今度はお堀を渡って神楽坂を登り、赤城神社へも行ってようと思ひます。実は、靖国神社裏のアパートは火事で追い出され、赤城神社内のアパートに引越しました。なぜか神社に縁のあった学生時代です。

大学も訪ねてみたいと思っておりますが、大学を訪ねられた方々からは一様に大学は変わった、昔の面影は無くなったと聞きます。ここ最近の母校の躍進は素晴らしい、神楽坂校舎もホームページのキャンパスマップを見ると昔無かった校舎や記念館が沢山出ています。また、葛飾キャンパスも平成25年4月に開催され益々の躍進が期待されます。機会がありましたら母校を訪ね、皆さまにご報告させていただきます。

さて、教育に携わる同窓生ならば「教え子」を母校理科大へ」との思いでおられると思いますが、近年の少子化による人口減少は新潟県の課題として大きく取り上げられております。「新潟県人口問題対策会議」が立ち上げられ、Uターン推進支援を行っています。今年度末に卒業

予定の新潟県出身者は、66人です。何人が新潟へ戻ってきてくれるのでしょうか。教育に携わる同窓生の皆さん「教え子」を母校理科大へ、そして新潟へ」ともう一段階がんばりましょう。また、企業の皆さまも新潟をPRしていただき、多くの理大生を新潟へ呼び戻しましょう。

◆新潟支部総会◆

平成27年8月23日(日)理想会新潟支部総会が上越地区幹事のお骨折りにより、高陽荘で開催されました。総会での議事の内容につきましては、後述の通り承認されましたことを報告いたします。

今回は、大学理事の本山和夫様、理想会副会長の坂本功様においていただき、御講話を賜りました。また、こうよう会新潟県支部長の今井明彦様からご参加いただき、交流の機会を持つことが出来ました。心より感謝申し上げます。

来年度は下越地区の当番となっておりますのでよろしくお願ひいたします。以下に主な議事を掲載いたします。

◆役員改選◆

支部長 上杉 肇
副支部長 熊谷正美

佐藤茂樹 水島繁満
志田重道 上野順治
山田亮一 高畑秀紀

森 知之 加藤寿一
中田亮一

鷲尾雄慈

地区幹事
県幹事
顧問

◆平成26年度事業報告◆

支部役員会開催
6月28日 新潟会館 13名

こうよう会新潟支部総会参加
7月26日 新潟東映ホテル
支部長・顧問・副支部長計5名出席

支部総会開催
8月17日 アトリウム長岡 25名
こうよう会新潟県支部行事講演会
1月25日 新潟会館 11名
会員名簿発行(8月版)
8月17日 A4サイズ24頁25部
会報「新潟理窓」発行
H27・4月20日 A4サイズ2頁 524部

◆平成27年度事業計画◆

支部役員会開催
7月5日 新潟会館 13名
こうよう会新潟支部総会参加
7月25日 新潟東映ホテル
顧問・副支部長計4名出席
支部総会開催
8月23日 高陽荘 31名
こうよう会新潟支部事業講演会参加
2月14日 新潟会館 10名
会員名簿発行(8月版)
8月23日 A4サイズ24頁35部
会報「新潟理窓」発行
3月 A4サイズ2頁約600部
会員名簿発行(3月版)

◆平成26年度会計収支決算◆

収入の部
繰越金 250,000円
会費 99,520円
本部補助 65,000円
雑収入 22,506円
合計 437,391円

支出の部
支部総会補助 57,410円
会議費 5,718円
名簿・会報 8,235円
送料 6,928円
事務用品 6,828円
理想広告費他 3,000円
合計 91,119円

平成27年度会計予算◆
収入の部
繰越金 296,014円
会費 100,000円
本部補助 65,000円
雑収入 986円
合計 462,000円

支出の部
支部総会補助 85,000円
会議費 20,000円
名簿・会報 20,000円
送料 108,400円
事務用品 10,000円
予備費 218,600円
合計 462,000円

事務局からの連絡◆
①支部会費について
年会費は、1000円です。同封の振込用紙でお願ひします。同封されていない場合は納入済みです。
②名簿について
支部会費納入確認後該当者に送付いたします。



この発送が遅れておりますことをお詫びいたします。

事務局連絡先
加茂市大郷町1-6-16 横尾則幸
電話 0256(53)3115
e-mail:yokoyohkiyoko@yahoo.co.jp